（施工者様用）

DRY・WAVE® ドライ・ウェーブ **TE6090/TE3550**

# 取付説明書 ― 吊下げ型物干し ―

● このたびは、お買いあげ頂きまして誠にありがとうございます。
● この取付説明書に示した表示記号の内容は、製品を安全に正しく施工して頂き、施主様等の危害や損害を未然に防止する為のものです。
表示記号の内容をよく理解した上で、本書の内容（指示）に従ってください。
● この取付説明書では、次のような記号を使用しています。

| 安全に関する記号 | 記号の意味 |
|---|---|
| ⚠警 告 | ● 取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。 |
| ⚠注 意 | ● 取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。 |

| 安全に関する記号 | 記号の意味 |
|---|---|
| ポイント | ● 取付手順で、特に注意して作業をして頂きたいことを示しています。<br>● 守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。 |
| ※ | ● 取付説明の内容全体（個々の説明枠）にかかる注意事項を示しています。<br>● 取付説明の内容に制限がある場合の条件を示しています。 |
| 補 足 | ● 説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。 |

## 〈 施工の前に 〉

⚠警 告

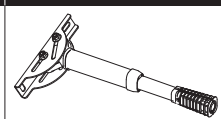
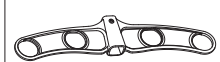
● 製品の施工には、危険を伴う場合がありますので、必ず専門の工事業者による施工をお願いします。
● 正しく施工、組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
● 製品の施工については、必ず取付説明書に従ってください。
● 梱包明細表で必要な部材、部品が揃っているか確認してください。
● 本製品1セットの耐荷重は、竿を含めて15kgです。

## 〈 施工上のご注意 〉

⚠注 意

● 施工工事にあたっては、安全に施工を行なってください。
・作業服および保護具（保護帽、安全帯、眼、手、足の保護具）を正しく使用してください。
・作業場所の整理整頓を行なうとともに、安全確保を行なってください。
・特に高所作業での安全確保、倒壊防止、照明による照度の確保など。
・器具、工具、保護具などの機能を確認し、使用してください。
・作業は、相互の作業と各作業行程を考慮して進めてください。免許、技能講習、特別教育が必要な作業は、有資格者が行なってください。
・作業者が相互に安全確認を行なってください。健康状態を十分に確認し、健康管理を実施してください。
・万が一、事故が発生した際には、直ちに手当を行ない、救助を第一に心がけてください。
● 給湯機や暖房機等の熱排気が製品に直接当たらないように施工してください。
排気による塗装劣化・剥離（はくり）のおそれがあります。
● 取付説明書の順序通りに組付けてください。製品の強度など、性能が低下する場合があります。
● ボルト、ネジは弊社純正品の規定本数を確実に締付け、固定してください。
● アルミ製品が異種金属と接触する場合は、絶縁処理をしてください。
● 製品の改造は絶対にしないでください。
● 施工終了後は、ボルト、ネジなどにゆるみがないか確認してください。
● 施工中についた汚れは取除き、誤ってキズをつけた場合は補修塗料で補修してください。

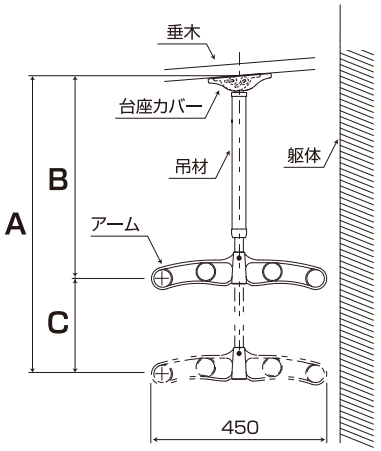
## ◆ 梱包明細表

| 名 称 | 略 図 | 員数 |
|---|---|---|
| 吊 材 |  | 2 |
| アーム |  | 2 |
| 台座カバー | | 2 |

| 名 称 | 略 図 | 員数 |
|---|---|---|
| 【1-1】M4×10トラスネジ | | 2 |
| 取付説明書 | ― | 1 |
| 取扱説明書 | ― | 1 |
| セルフドリリングスクリュー4×16 | | 2 |

躯体に取付けるファスナー類は、別売りです。
下地・取付け方法に応じたファスナー（ネジ・ボルトアンカー等）をお求めください。
当社でも取付ファスナー類をオプションとしてご用意しております。

## 1 基本寸法と各部名称




| | A（最大） | B（最小） | C（調整量） |
|---|---|---|---|
| TE6090 | 900 | 600 | 300 |
| TE3550 | 500 | 350 | 150 |

（mm）

**躯体別取付パーツ表 （オプション）**

**RC の場合：** TC/TD/TE 用カットアンカーセット

| 名　称 | 略　図 | 員 数 |
|---|---|---|
| M6 ルーティ・カットアンカー | | 4 |
| M6×10 十字穴付六角アプセットボルト | | 4 |

**木造の場合：** TC/TD/TE 用六角コーチスクリューセット

| 名　称 | 略　図 | 員 数 |
|---|---|---|
| Φ6×75十字穴付六角コーチスクリュー | | 4 |
| 平座金 | | 4 |

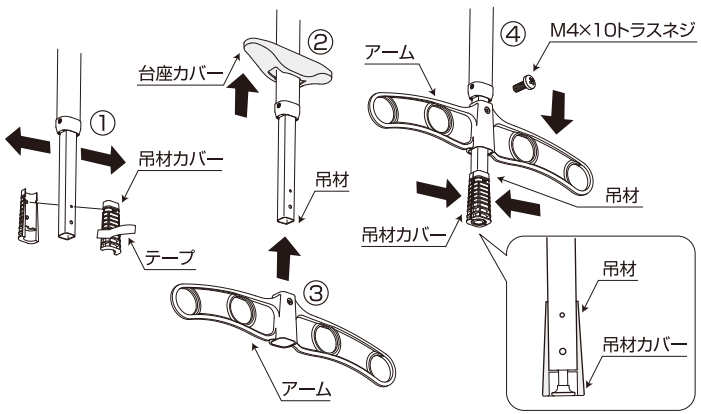
**テラス垂木の場合：** TC/TD/TE 用ターンナットセット

| 名　称 | 略　図 | 員 数 |
|---|---|---|
| M5 用 ターンナット | | 4 |
| M5×20 トラスネジ | | 4 |

※垂木形状により取付けできない場合があります。

躯体別取付パーツは、**別売りです**。
下地・取付け方法に応じたファスナー(ﾈｼﾞ・ﾎﾞﾙﾄ・ｱﾝｶｰ等)をお買い求めください。
当社でも躯体別取付パーツをオプションとしてご用意しております。

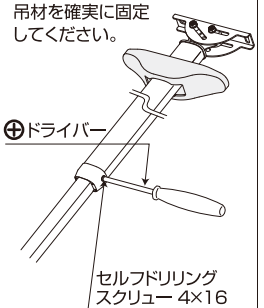
## 2 竿掛け組立




① 吊材を伸ばしてからテープで仮止めされている吊材カバーを取外してください。
② 台座カバーを先に入れてください。
③ 吊材にアームをはめ込んでください。
④ 取外した吊材カバーを吊材に取り付けて、アームを下げ、M4×10トラスネジで固定してください。

**吊材の長さ調整固定方法**

手回しドライバーで締め付け、吊材を確実に固定してください。



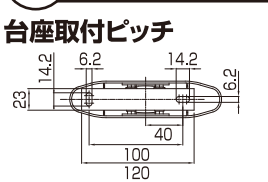

吊材の高さが決まったら、図の様にセルフドリリングスクリュー4×16で吊材を固定してください。

※吊材が落下しないように必ず手を添えて作業してください。

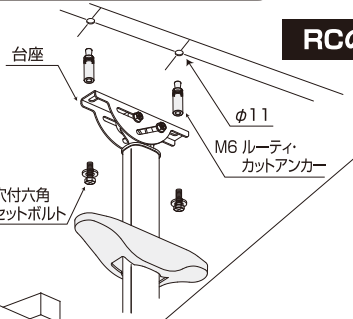
## 3 台座の取付け ※施工例

取付ファスナー類は別売です

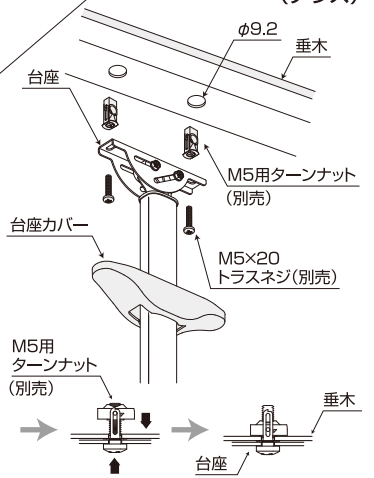
**台座取付ピッチ**



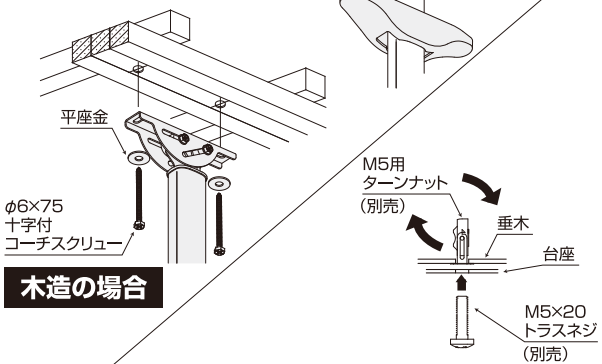

**RCの場合**




**垂木の場合**（テラス）




**木造の場合**

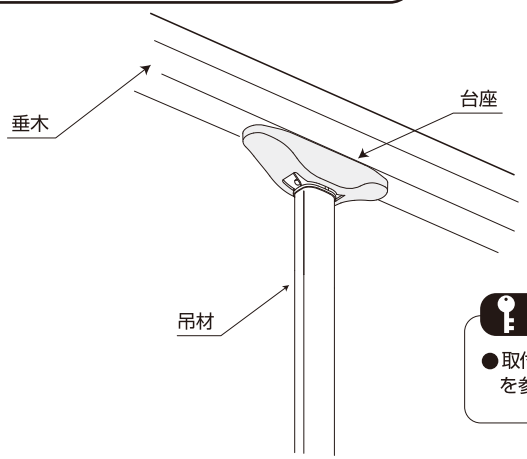



① 竿掛け本体の取付け位置を決定して垂木にφ9.2の穴をあけてください。
② 台座を垂木にM5用ターンナットで取り付けます。
③ 台座カバーを台座にはめ込んでください。

**ポイント**

● 手回しドライバーで締め付け、竿掛け本体を確実に固定してください。

## 4 竿掛けの取付け状態




**ポイント**

●取付範囲は「1.基本寸法と各部の名称」を参照してください。

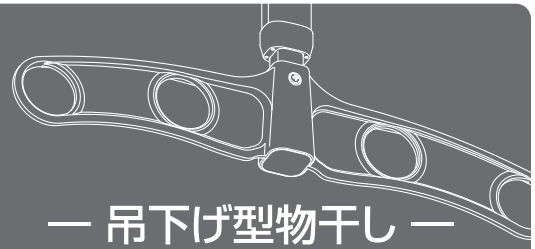
（施主様用）

# DRY・WAVE ドライ・ウェーブ TE6090/TE3550

このたびは、お買いあげ頂きまして誠にありがとうございます。

**施主様用**

# 取扱説明書



— 吊下げ型物干し —

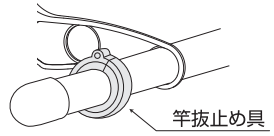
この取扱説明書の内容は、製品を安全に正しくお使い頂き、お客様の危害や損害を未然に防止する為のものです。
表示記号の内容をよく理解した上で、本書の内容（指示）に従ってください。

| 安全に関する記号 | 記号の意味 |
|---|---|
| ⚠警 告 | ● 取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。 |
| ⚠注 意 | ● 取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。 |
| お 願 い | ● 取扱いを誤った場合に、製品の損傷または故障のおそれがある内容を示しています。 |

## 1 安全のために必ず守ってください。

**⚠注 意**

- 物干し掛けとしての製品です。物干し掛け以外の用途には使用しないでください。
- 物干し金具・物干し竿にぶら下がると破損することがあります。特にお子様の遊びにはご注意ください。
- 竿の落下防止のため、物干し竿の両端に市販の竿抜止め具などをご使用ください。



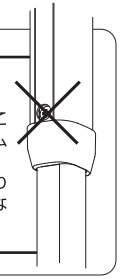
竿抜止め具

**⚠警 告**

- ロープやひもを掛けて使用すると、物干し金具に横方向の荷重がかかり、破損や故障の原因になります。必ず物干し竿を使用してください。
- 洗濯物以外の重量物を掛けると、破損や故障の原因になります。
- 本製品1セット（2本で）の耐荷重は15kgです。それ以上の重量物を掛けると、竿掛け本体の破損や故障の原因となります。

**⚠注 意**

- 固定タイプ物干しのためこのネジを緩めますとアームが落下し危険を伴います。
- 破損や故障の原因にもなりますのでぜったいに緩めないでください。



## 2 お手入れについて

### 1 汚れの取り方

- 年に2～3回水洗いをして拭きとってください。
  a. 汚れが軽い場合は水で濡らした布で拭き、空拭きをしてください。
  b. 汚れがひどい場合は中性洗剤を薄めた液で汚れを落としたあとで、洗剤が残らないようによく水洗いをして拭きとってください。

〈注意〉
工業地域又は、温泉地域、沿岸付近にお住まいの方は、台風通過後、必ず水洗いしてください。（塩分を含んだ雨・風にさらされている可能性があります）

**お 願 い**

- シンナーやベンジンなどの有機溶剤は使わないでください。塗料がはげたり、屋根材が変質することがあります。

### 2 キズの補修

- あやまってキズをつけた場合、弊社純正補修塗料で補修してください。放置すると腐食の原因になります。

## 製品安全への取り組み

弊社では、当製品を安全にご使用いただける様に、「安全な製品情報システム」を取り入れて、取扱説明書を作成しています。詳しい情報はモバイルサイトへアクセスして下さい。

タカラ産業株式会社
〒577-0013
大阪府東大阪市長田中2丁目2番30号　長田エミネンスビル2F
TEL （06）7711-3080
http://www.takaranet.co.jp

130830